

# 原子力災害時の 避難の流れ

## 自治体から避難の指示

避難指示のタイミングは  
原発からの距離によって異なります

### 原発から5 km圏内 (PAZ)

原発からの距離が近く、被ばくのリスクが高いため、放射性物質が放出される前に避難の指示が出ます。

### 原発から5～30km圏内 (UPZ)

まずは屋内退避をすることで被ばくのリスクを避け、放射性物質放出後、基準値を超えた地域があれば1週間程度のうちに避難するよう指示が出ます。

### 避難手段

自家用車については、できるだけ乗り合わせで避難を行います。

自家用車による避難が困難な方は、一時集結所に徒歩などで移動し、その後バスなどで移動します。



## 避難退域時検査 (放射性物質放出後に実施)

避難ルート周辺に開設される検査会場で、基準値を超える放射性物質が付着していないか検査を行います



基準値以下であれば、交付される「検査済証」を持って避難先 (避難経由所) へ移動します。

## 避難経由所



避難経由所で避難所の振り分けを行います

## 避難所